

VII 疾病対策課の業務概要

疾病対策課の業務としては、結核予防事業、感染症対策事業、エイズ予防対策事業、原爆被爆者対策事業、肝炎治療特別促進事業について医療、保健、福祉等の関係機関と連携を図りながら業務を行っている。

新型コロナウイルス感染症対応のためエイズ対策事業や被爆者健康診断のように事業の中止や内容の見直しが必要だった。

1 結核予防事業

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1－(1) 登録者数の年次推移

(単位：人)

年 区分		平成 19 年	平成 24 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元年	令和 2 年	令和 3 年
管 内 人 口		691,919	706,777	714,713	716,195	716,782	715,540	715,808
新 登 録 患 者 数		91	78	81	93	78	38	66
年 末 時 登 録 者 数		315	210	180	176	167	127	131
結核死亡者数	管 内	7	9	5	6	5	0	3
	千 葉 県	54	68	75	82	72	82	71
結 核 死 亡 率 (人口10万対)	管 内	1.0	1.3	0.7	0.8	0.7	0	0.4
	千 葉 県	1.0	1.1	1.4	1.5	1.1	1.1	1.3
罹 患 率 (人口10万対)	管 内	13.2	11.0	11.3	13.0	10.9	5.3	9.2
	千 葉 県	18.8	14.3	11.9	12.0	11.1	9.7	8.7
有 病 率 (人口10万対)	管 内	9.4	5.8	5.5	4.7	6.6	4.1	5.3
	千 葉 県	14.2	8.9	7.4	7.6	6.9	6.0	5.2

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10万/人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10万/人口

(2) 新登録患者数

表1－(2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位：人)

区分 年 市町村	総 数	活 動 性 結 核					（ 罹 人 口 10 患 万 対 ） 率	占 塗 肺 め る 結 割 核 合 陽 （ 性 ％ ） の ち	（ 潜 在 性 結 核 感 染 症 ） 無 症 状 病 原 体 保 有 者	疑 似 症 患 者	の 結 核 死 亡 者 体	の 結 核 死 亡 疑 い 者 体
		活 動 性 肺 結 核				肺 活 外 動 結 核 性						
		計	陽 喀 痰 塗 性 抹	結 核 菌 陽 性 の	そ の 他 の 陰 性							
										(別掲)		
令和元年	78	57	27	23	7	21	10.9	47.4	45	0	0	0
令和 2 年	38	24	15	7	2	14	5.3	62.5	35	2	0	0
令和 3 年	66	49	20	21	8	17	9.2	40.8	40	0	0	0
成 田 市	12	7	4	2	1	5	9.1	57.1	4	0	0	0
佐 倉 市	14	7	2	4	1	7	8.4	28.6	8	0	0	0
四街道市	8	8	3	4	1	0	8.5	37.5	9	0	0	0
八 街 市	5	5	3	1	1	0	7.5	60.0	5	0	0	0
印 西 市	10	8	3	5	0	2	9.6	37.5	6	0	0	0
白 井 市	6	6	3	1	2	0	9.7	50.0	1	0	0	0
富 里 市	4	2	0	2	0	2	8.1	0.0	2	0	0	0
酒々井町	3	2	1	1	0	1	14.6	50.0	3	0	0	0
栄 町	4	4	1	1	2	0	20.1	25.0	2	0	0	0

(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

表 1－(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

(単位：人)

年 市町村	総 数	活 動 性 結 核						不 活 動 性 結 核	不 明	有 病 率 (人 口 10 万 対)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症) (別 掲)		
		計	活 動 性 肺 結 核								活動性肺外結核	治療中	観察中
			計	陽性 性抹時	喀登 痰録 陽性	結核 菌陽 性	その他 の陰 録時						
令和元年	167	47	36	19	15	2	11	91	29	6.6	26	38	
令和 2 年	127	29	16	10	5	1	13	80	18	4.1	24	41	
令和 3 年	131	38	27	14	10	3	11	83	10	5.3	19	29	
成 田 市	20	7	4	4	0	0	3	10	3	5.3	2	7	
佐 倉 市	38	9	4	1	3	0	5	26	3	5.4	6	1	
四街道市	21	6	6	3	2	1	0	15	0	6.4	3	13	
八 街 市	10	1	1	1	0	0	0	8	1	1.5	1	3	
印 西 市	15	7	5	3	2	0	2	8	0	6.7	4	2	
白 井 市	12	4	4	1	1	2	0	7	1	6.4	0	0	
富 里 市	7	3	2	0	2	0	1	2	2	6.1	1	2	
酒々井町	4	1	1	1	0	0	0	3	0	4.9	0	0	
栄 町	4	0	0	0	0	0	0	4	0	0.0	2	1	

(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表 1 - (4) 新登録患者数 (年齢階級別)

(単位：人)

区分 年 市町村	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	歳 以 上
令和元年	78	0	2	7	4	7	10	10	16	14	8
令和 2 年	38	0	0	4	3	6	4	5	6	7	3
令和 3 年	66	0	0	9	3	5	10	9	16	12	2
成 田 市	12	0	0	3	2	1	2	1	1	1	1
佐 倉 市	14	0	0	1	1	0	4	1	3	4	0
四街道市	8	0	0	2	0	1	2	0	2	1	0
八 街 市	5	0	0	1	0	0	1	0	2	1	0
印 西 市	10	0	0	0	0	1	1	2	5	1	0
白 井 市	6	0	0	1	0	0	0	1	1	3	0
富 里 市	4	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0
酒々井町	3	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0
栄 町	4	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表 1 - (5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

(単位：人)

区分 年 市町村	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	歳 以 上
令和元年	167	0	1	13	12	19	25	23	36	33	5
令和 2 年	127	0	0	10	10	17	18	16	25	22	9
令和 3 年	131	0	0	13	6	13	24	17	29	23	6
成 田 市	20	0	0	4	1	3	4	2	3	2	1
佐 倉 市	38	0	0	2	3	1	10	3	9	7	3
四街道市	21	0	0	3	2	4	2	2	3	4	1
八 街 市	10	0	0	1	0	0	4	1	3	1	0
印 西 市	15	0	0	0	0	1	2	2	6	4	0
白 井 市	12	0	0	1	0	1	1	2	2	5	0
富 里 市	7	0	0	0	0	2	1	3	1	0	0
酒々井町	4	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0
栄 町	4	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1

(6) 患者面接実施状況

表 1－(6) 患者面接実施状況

年		区分	人数 (人)	DOTS 内容（延件数）												
				登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性			潜在性結核			
				入院時				退院後			訪問面接	所内面接	電話・その他	訪問面接	所内面接	電話・その他
				訪問回数	左の内訳			訪問面接	所内面接	電話・その他						
					初回	期間内	退院前									
令和 2 年	保健師	5	16	9	4	3	48	13	248	125	19	282	50	33	230	
	DOTS 支援員	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	7	12	0	28	
令和 3 年	保健師	5	1	0	1	0	27	5	87	45	10	106	30	10	83	
	DOTS 支援員	3	0	0	0	0	2	0	13	6	0	37	9	0	70	
令和 3 年	患者数 (人)		19						52			40				

(7) DOTS 実施状況

表 1－(7) DOTS 実施状況

(単位：人)

区分 年		全 結 核 患 者			潜在性結核 感 染 症
		肺 結 核 患 者 （再 掲）			
		肺 結 核 喀 痰 塗抹陽性患者 （再 掲）			
令 和 2 年	実 施 者 数	71	25	14	34
	患 者 数 ※	71	25	14	34
令 和 3 年	実 施 者 数	28	18	10	22
	患 者 数 ※	28	18	10	23

※前年の新登録患者数（転入者を含み、治療開始1カ月未満に死亡した者及び転出者を除く）。

※平成 27 年 1 月 7 日付け健感発 0107 第 1 号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について（情報提供）」を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表 1 - (8) - ア 家族健診実施状況

区分 年	対象人数 (実人数) ①	実施人数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結果 (実人数)				
					I G R A※	ツ 反	エ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和 2 年	67	66	98.5	107	50	6	49	1	1	62	0	2	2	3.0
令和 3 年	37	37	100	65	34	4	27	0	0	30	0	4	3	8.1
保 健 所				21	10	0	11	0	0					
委 託 分				43	24	4	15	0	0					
そ の 他				1	0	0	1	0	0					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表 1 - (8) - イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象人数 (実人数) ①	実施人数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結果 (実人数)				
					I G R A※	ツ 反	エ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和 2 年	156	141	90.4	241	97	0	144	0	0	137	1	3	0	0
令和 3 年	195	193	99.0	268	158	0	110	0	0	178	4	10	1	0.5
保 健 所				33	10	0	23	0	0					
委 託 分				231	148	0	83	0	0					
そ の 他				4	0	0	4	0	0					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(9) 管理検診実施状況

表 1－(9) 管理検診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果 (実人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
令和 2 年	180	165	91.7	320	254	33	33	59	164	0	0.0
令和 3 年	105	101	96.2	180	162	9	9	34	67	0	0.0
保健所				7	7	0	0				
委託分				158	140	9	9				
その他				15	15	0	0				

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表 1－(10)－ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況 (37 条の 2) (単位：件)

区分 年	総数			被用者保険						国民健康 保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
				本人			家族														
	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格			
令和元年	189	189	0	60	60	0	14	14	0	50	50	0	53	53	0	10	10	0	2	2	0
令和 2 年	151	151	0	38	38	0	17	17	0	49	49	0	40	40	0	6	6	0	1	1	0
令和 3 年	132	132	0	40	40	0	14	14	0	35	35	0	41	41	0	2	2	0	0	0	0

表 1－(10)－イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況 (37 条) (単位：件)

区分 年	総数	被用者保険		国民健康 保険	後期高齢者	生活保護法	その他
		本人	家族				
令和元年	28	4	3	7	11	3	0
令和 2 年	18	5	1	2	7	1	2
令和 3 年	23	5	1	7	9	0	1

※本表は実人数で計上

(1 1) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表 1－(1 1)－ア 就業制限通知数 (単位：件)

年	総数
令和 2 年	19
令和 3 年	29

表 1－(1 1)－イ 入院勧告数 (単位：件)

区分 年	応急入院勧告数 (19 条第 1 項)	入院勧告数 (20 条第 1 項)	入院延長勧告通知数 (20 条第 4 項)
令和 2 年	18	18	35
令和 3 年	22	22	33

表 1－(1 1)－ウ 入院措置数 (単位：件)

年	入院措置数
令和 2 年	0
令和 3 年	0

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA 検査実施状況

表1－(12)－ア ツベルクリン反応検査実施状況

(単位：件)

区分 年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm未満	30mm以上	未就学児	小学生	その他
令和2年	0	5	2	3	0	5	0	0
令和3年	0	4	1	3	0	4	0	0

表1－(12)－イ IGRA 検査実施状況

(単位：件)

区分 年	IGRA 検査数(延件数)		結 果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
令和2年	65	78	129	2	12	0
令和3年	20	172	170	1	20	1

(13) エックス線検査実施状況

表1－(13) エックス線検査実施状況

(単位：件)

区分 年	総 数		接触者		管 理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
令和2年	120	284	89	87	31	197
令和3年	41	238	34	98	7	140

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1－(14) 定期結核健康診断実施報告状況

(単位：人)

年 区分		項 目	対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間接撮影件数	直接撮影件数	喀痰検査件数	発病のおそれ がある者の数	患者発見数 ③	患者発見率 ③/② (%)
令和元年			237,962	82,545	34.7	18,388	62,803	143	8	2	0.0
令和2年			237,265	65,899	27.8	17,366	48,909	101	3	0	0.0
令和3年			243,465	73,883	30.3	15,657	57,440	47	3	2	0.0
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)		8,219	8,114	98.7	2,540	5,390	1	1	1	0.0
	施設長	福祉施設入所者 (65歳以上)	2,866	2,643	92.2	758	1,774	0	1	1	0.0
		その他施設入所者	0								
	事業者		2,4410	22,929	93.9	7,242	15,196	46	0	0	0.0
	市町村長		207,970	40,197	19.3	5,117	35,080	0	1	0	0.0

(15) 結核予防啓発活動実施状況

表1－(15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場所	形態	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
R3.12.10		郵送	結核定期健康診断の通知に合わせ、 「結核の常識2021」を配布し、関係 機関の普及啓発を実施	医療機関、市町、 高等学校、大学、 施設	904箇所

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2－(1) 1類感染症発生状況（発生届受理数）

（単位：人）

年	疾患名	人数	市町村
令和3年	-	-	-

(2) 2類感染症発生状況（結核は除く）

表2－(2) 2類感染症発生状況（発生届受理数）

（単位：人）

年	疾患名	人数	市町村
令和3年	-	-	-

(3) 3類感染症発生状況

表2－(3) 3類感染症発生状況（発生届受理数）

（単位：人）

病類 年・市町村	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス
令和元年	23	-	2	20	-	1
令和2年	15	0	0	14	1	0
令和3年	11	0	0	11	0	0
成田市	0	0	0	0	0	0
佐倉市	4	0	0	4	0	0
四街道市	0	0	0	0	0	0
八街市	0	0	0	0	0	0
印西市	2	0	0	2	0	0
白井市	0	0	0	0	0	0
富里市	1	0	0	1	0	0
酒々井町	0	0	0	0	0	0
栄町	1	0	0	1	0	0
その他 （管外）	3	0	0	3	0	0

(4) 4類感染症発生状況

表2－(4) 4類感染症病発生状況（発生届受理数）

(単位：人)

疾 患 名		令和元年	令和2年	令和3年
1	E型肝炎	3	1	2
2	ウエストナイル熱	－	－	－
3	A型肝炎	4	－	1
4	エキノкокクス症	－	－	－
5	黄熱	－	－	－
6	オウム病	－	－	－
7	オムスク出血熱	－	－	－
8	回帰熱	－	－	－
9	キャサヌル森林病	－	－	－
10	Q熱	－	－	－
11	狂犬病	－	－	－
12	コクシジオイデス症	－	－	－
13	サル痘	－	－	－
14	ジカウイルス感染症	－	－	－
15	重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスであるものに限る。）	－	－	－
16	腎症候性出血熱	－	－	－
17	西部ウマ脳炎	－	－	－
18	ダニ媒介脳炎	－	－	－
19	炭疽	－	－	－
20	チングニア熱	3	－	－
21	つつが虫病	1	2	1
22	デング熱	16	4	2
23	東部ウマ脳炎	－	－	－
24	鳥インフルエンザ（鳥インフルエンザ（H5N1 及び H7N9）を除く）	－	－	－
25	ニバウイルス感染症	－	－	－
26	日本紅斑熱	－	－	1
27	日本脳炎	－	－	－
28	ハンタウイルス肺症候群	－	－	－
29	Bウイルス病	－	－	－
30	鼻疽	－	－	－
31	ブルセラ症	－	－	－
32	ベネズエラウマ脳炎	－	－	－
33	ヘンドラウイルス感染症	－	－	－
34	発しんチフス	－	－	－
35	ボツリヌス症	－	－	－
36	マラリア	2	2	1
37	野兔病	－	－	－
38	ライム病	－	－	－
39	リッサウイルス感染症	－	－	－
40	リフトバレー熱	－	－	－
41	類鼻疽	－	－	－
42	レジオネラ症	13	14	6
43	レプトスピラ症	－	－	－
44	ロッキー山紅斑熱	－	－	－

※14の疾患は平成28年2月から届出の対象となった。

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2ー(5)ーア 5類感染症発生状況(発生届受理数)

(単位:人)

疾患名		令和元年	令和2年	令和3年
1	アメーバ赤痢	2	7	1
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	3	1	－
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	15	22	20
4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	－	1	－
5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	2	4	－
6	クリプトスポリジウム症	－	－	－
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	－	1	－
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6	2	2
9	後天性免疫不全症候群	8	4	6
10	ジアルジア症	－	－	－
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	1	1
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	－	－	－
13	侵襲性肺炎球菌感染症	25	10	5
14	水痘(入院例に限る。)	1	1	3
15	先天性風しん症候群	－	－	－
16	梅毒	8	9	27
17	播種性クリプトコックス症	2	－	－
18	破傷風	－	1	－
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	－	－	－
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	－	－	1
21	百日咳	76	18	2
22	風しん	9	－	－
23	麻しん	5	－	－
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	－	－	－

※ 4の疾患は平成30年5月から届出の対象となった。

※ 21の疾患は平成30年1月から届出の対象となった。

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2－(5)－イ－(ア)－a 患者定点医療機関数

(単位：箇所)

インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹	疑似症
24	16	4	5	1	1

b 定点把握対象疾患

表2－(5)－イ－(ア)－b 定点把握対象疾患状況

(単位：人)

疾患名		令和元年	令和2年	令和3年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く)	11460	3506	5
2	RSウイルス感染症	689	74	727
3	咽頭結膜熱	245	67	84
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2208	1190	309
5	感染性胃腸炎	3412	1746	2413
6	水痘	431	214	132
7	手足口病	2428	54	52
8	伝染性紅斑	512	65	11
9	突発性発しん	271	272	290
10	ヘルパンギーナ	315	40	72
11	流行性耳下腺炎	108	72	11
12	急性出血性結膜炎	2	-	-
13	流行性角結膜炎	162	121	111
14	性器クラミジア感染症	32	42	11
15	性器ヘルペスウイルス感染症	27	23	51
16	尖圭コンジローマ	35	18	34
17	淋菌感染症	47	30	43
18	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスで あるものに限る。)	22	-	-
19	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-
20	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、イン フルエンザ菌を原因として同定され た場合を除く。)	4	4	4
21	マイコプラズマ肺炎	13	8	-
22	無菌性髄膜炎	5	4	4
23	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1	-	-
24	メシチリン耐性黄色ブドウ菌感染症	19	18	26
25	薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-

(イ) 病原体定点

表2－(5)－イ－(イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区分	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹
医療機関数(箇所)	1	1	-	1
検体提供数(件)	0	0	-	0

(6) 新型インフルエンザ等感染症発生状況

表2-(6) 新型インフルエンザ等感染症発生状況 (発生届受理数)

(単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
令和3年	新型コロナウイルス感染症	12,383	総数
		1,683	成田市
		2,046	佐倉市
		1,438	四街道市
		822	八街市
		940	印西市
		637	白井市
		742	富里市
		223	酒々井町
		177	栄町
		3,675	その他(管外)

※検疫からの届出含む

(7) その他

表2-(7) インフルエンザ様疾患届出状況

(単位:件)

年度 区分	届出 施設数	届出 患者数	措置			
			学級 閉鎖数	学年 閉鎖数	休校数	その他
令和元年度	33	637	52	8	-	-
令和2年度	-	-	-	-	-	-
令和3年度	-	-	-	-	-	-
幼稚園						
小学校						
中学校						
高等学校						
その他						

*成田支所分は別掲

(8) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表2-(8)-ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年度	疾患名	調査(人)	検査(件)
令和3年度	—	—	—

*成田支所分は別掲

イ 2類感染症

表2－(8)－イ 2類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況（結核は除く）

年 度	疾 患 名	調 査（人）	検 査（件）
令和3年度	—	—	—

* 成田支所分は別掲

ウ 3類感染症

表2－(8)－ウ 3類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況

(単位：調査(人)、検便(件))

病類 年度	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌 感染症		腸チフス		パラチフス		菌 陽 性 者 数
	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	
令和元年度	13	43	—	—	1	4	12	39	1	—	1	—	1
令和2年度	14	26	—	—	—	—	14	26	—	—	—	—	1
令和3年度	8	16	—	—	—	—	8	16	—	—	—	—	2

*成田支所分は別掲

エ 4類感染症

表2－(8)－エ 4類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調 査 (人)
令和3年度	レジオネラ症	4
	デング熱	1
	E型肝炎	3

*成田支所分は別掲

オ 5類感染症

表2－(8)－オ 5類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調 査 (人)
令和3年度	感染性胃腸炎	302
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	9

*成田支所分は別掲

カ 新型インフルエンザ等感染症

表2－(8)－カ 新型インフルエンザ等感染症健康調査状況

区 分	疾 患 名	調 査 (人)
令和3年度	新型コロナウイルス感染症	24,109

*成田支所分は別掲

(9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表2－(9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数

区 分 年 度	総 数	管外での感染症 発生に伴う調査数 (人) (検疫通報除く)	検疫通報に伴う 接触者及び同行者 調査数(人)	検便実施者数(件)	検出菌(件)			
					コレ ラ	赤 痢	O 157	そ の 他
令和元年度	15	15	—	15	—	—	—	5
令和2年度	2	2	—	1	—	—	—	1
令和3年度	3	3	—	1	—	—	—	1

* 成田支所分は別掲

(10) 衛生研究所・検査課への検査依頼数

表2－(10) 衛生研究所・検査課への検査依頼数

(単位：件)

年 度	疾 患 名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
令和3年度	新型コロナウイルス感染症	1,434	5,297	6,731
	ノロウイルス感染症	59	24	83
	ロタウイルス感染症	—	16	16
	アデノウイルス感染症	—	16	16
	腸管出血性大腸菌感染症	9	16	25
	デング熱	—	2	2
	E型肝炎	1	—	1
	風しん	—	3	3
	麻しん	—	3	3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	10	—	10

* 成田支所分は別掲

(11) 就業制限・入院勧告通知数（結核を除く）

表2－(11) ア 就業制限通知数

(単位：件)

区 分 年 度	疾 患 名		計
	腸管出血性 大腸菌感染症	新型コロナウイルス 感染症	
令和元年度	12	10	22
令和2年度	13	2,622	2,635
令和3年度	8	5,227	5,235

* 成田支所分は別掲

表2－(11)－イ 入院勧告通知数

(単位：件)

区分 年度	疾 患 名	計
	新型コロナウイルス感染症	
令和元年度	44	44
令和２年度	1,081	1,081
令和３年度	3,383	3,383

(12) 感染症予防啓発活動実施状況

表2－(12) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
—				

(13) 感染症健康危機管理事業

表2－(13)－ア 地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数(人)	主な内容
—		

表2－(13)－イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数(人)	主な内容
令和3年4月21日 令和3年4月22日	50	1. 防護服着脱訓練 2. N95マスクフィットテスト

3 エイズ対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表3－(1)－ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テーマ	対 象	参加人数 (人)
—					

イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表 3－（１）－イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実施日	主 な 内 容
—	

（２）エイズ相談受付状況

表 3－（２）エイズ相談受付状況

（単位：件）

性別 年度	相談方法	男	女	小計	合計
令和元年度	電話相談	212	130	342	614
	来所相談	171	101	272	
	その他	－	－	－	
令和２年度	電話相談	26	18	44	74
	来所相談	17	13	30	
	その他	－	－	－	
令和３年度	電話相談	12	8	20	41
	来所相談	15	6	21	
	その他	0	0	0	

* 成田支所分は別掲

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3－(3)－ア HIV検査受付状況

(単位：件)

年度 年齢階級		性別		合計	外国籍 者数(再)	確認検査 件数
		男	女			
令和元年度		168	99	267	9	1
令和2年度		10	10	20	0	0
令和3年度		15	6	21	0	0
年齢 階級	～19歳	1	3	4	0	0
	20歳～29歳	6	2	8	0	0
	30歳～39歳	4	1	5	0	0
	40歳～49歳	4	0	4	0	0
	50歳～59歳	0	0	0	0	0
	60歳～	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0

*成田支所分は別掲

表3－(3)－イ 性感染症・肝炎検査受付状況

(単位：件)

検査 性別		クラミジア 検査			梅毒検査			淋病検査			肝炎検査					
											C型肝炎検査			B型肝炎検査		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
年度																
令和元年度		233	149	84	263	164	99	-	-	-	260	164	96	259	163	96
令和2年度		19	9	10	18	9	9	19	9	10	18	9	9	18	9	9
令和3年度		21	15	6	21	15	6	21	15	6	21	15	6	21	15	6

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

*成田支所分は別掲

4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年2回実施し、健康の保持増進を図った。

(1) 被爆者手帳交付状況

表4－(1) 被爆者手帳交付状況

(単位：件)

年度 市町村	区分	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
令和元年度		203(0)	－	5	6	14	188(0)
令和2年度		188(0)	－	3	－	9	182(0)
令和3年度		182(0)	－	2	1	7	177(0)
成田市		15(0)	－	－	－	1	14(0)
佐倉市		61(0)	－	1	－	4	58(0)
四街道市		35(0)	－	－	－	1	34(0)
八街市		12(0)	－	－	－	1	11(0)
印西市		27(0)	－	－	－	1	26(0)
白井市		19(0)	－	2	－	－	21(0)
富里市		11(0)	－	－	－	1	10(0)
酒々井町		3(0)	－	－	－	－	3(0)
栄町		5(0)	－	－	－	－	5(0)

(注) () は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表4－(2) 被爆者健康診断実施状況

(単位：人)

年度	施設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
令和元年度	保健所	前期	202	22	10.9	－
		後期	202	19	9.4	－
	委託医療機関		－	31	－	13
令和2年度	保健所	前期	189	0	－	－
		後期	189	0	－	－
	委託医療機関		－	20	－	11
令和3年度	保健所	前期	－	－	－	－
		後期	－	－	－	－
	委託医療機関		－	20	－	11

(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表4－（3）原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

（単位：件）

区分 \ 年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度
総 数	161	158	154
医 療 特 別 手 当	7	7	7
特 別 手 当	1	1	1
原子爆弾小頭症手当	－	－	－
健 康 管 理 手 当	144	140	140
保 健 手 当	7	8	8
介 護 手 当	2	2	2
葬 祭 料	12	8	10
健 康 手 当	152	140	132

（注）健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。